

## FPD 型一般撮影装置システム一式と歯科撮影装置保守業務仕様書

この仕様書は、FPD 型一般撮影装置システム一式と歯科撮影装置の保守業務（以下「委託業務」という。）の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、委託者と受託者が協議して決定する。

### 1 保守対象期間

FPD 型一般撮影システム：納入日から 120 か月（1 年間の無償保証期間を含む）

### 2 委託業務の対象機器

FPD 型一般撮影システム

一式

#### <設置場所>

埼玉県立がんセンター（以下「当センター」という。）

FPD 型一般撮影システム：一般撮影室（胸部）、一般撮影室（骨）

歯科撮影装置：一般撮影室（頭頸・歯）

### 3 保守内容

#### （1）定期点検

受託者は、対象機器を常に良好な状態に保つために、定期的に専門技術員を派遣して定期点検表に基づき、点検、調整及び部品交換を行うものとする。

- a) FPD 型一般撮影システム（1 式）の定期点検回数は、年間 1 回以上とする。
- b) 定期点検の実施日時は事前に当センター装置担当者と協議して決定する。
- c) 点検により修理や定期交換部品以外の部品交換が必要と認められた場合には、当センター装置担当者へ報告した後、速やかにこれを実施し、装置の正常稼働に努める。
- d) 年 12 回のリモートメンテナンスも実施する。
- e) 保守対象機器のソフトウェアアップデートは、定期点検の際に行う。ただし、ソフトウェアの不具合が発見された場合には、速やかに対応することとする。
- f) 歯科撮影装置については、納入後 3 年間の無償保証のみとする。
- g) 点検内容について疑義が生じた場合は、双方誠意を持って対応すること。

## （２）修理及び緊急修理

受託者は、定期点検の他に不慮の故障時等で委託者より要請があった場合は、速やかに専門技術員を派遣して当センター担当者の指示に従い、必要な修理、部品交換等を行うものとする。また、次の業務を行うものとする。

- a) 修理依頼受付（カスタマーコールセンター）は、３６５日・２４時間対応すること。
- b) 修理実施日時（緊急以外の場合）は事前に当センターと協議して決定する。
- c) 緊急的な不具合対応や初期対応として、リモート診断を行って原因の究明とダウンタイムの短縮に努める。
- d) 緊急修理依頼に対しては２４時間修理対応を可能とし、対応の概要を当センター担当者に報告し、障害復旧のために迅速な対応を行うこと。
- e) 修理後は検査立会いを行い、当センター担当者とともに正常稼働を確認すること。
- f) 修理対応について疑義が生じた場合は、双方誠意を持って対応にあたること。

## （３）補償対象

受託者は、以下の部品を補償対象に含むこと。

- a) 診断用 X 線装置（X 線管球含む）
- b) FPD 装置（各種パネル、過失補償）
- c) コンソール一式
- d) トモシンセシス関連システム
- e) 別紙に掲げる部品・消耗品以外の部品

## ４ 保守の範囲

次の各項に挙げるものは、委託業務に含まないものとする。

- （１）天災地変等、両者の責に帰することができない原因により生じた修復作業。
- （２）委託者の機器取扱いの誤りに起因する修復作業。（過失補償部分を除く）
- （３）対象機器のオーバーホール。

(4) 機器仕様変更に伴う改造・組替。

## 5 負担区分

### (1) 委託者負担分

a) 保守業務に使用する電力、給水、給湯、ガスの費用

### (2) 受託者負担分

a) 保守対象機器に係る定期点検、修理（緊急修理）における専門技術員の技術料、作業料、交通費等の費用

b) 保守対象機器に係る定期交換部品費、修理（緊急修理）部品費、

その他【3（3）e）】に示す消耗品費用

c) FPD 制御装置のアップグレードに要する費用

d) 修理依頼受付の 365 日・24 時間受付および休日を除く月曜日～土曜日の 8 時 00 分～20 時 00 分の作業対応を可能とするための費用

e) 専用回線によるリモート点検・診断を可能とするための費用

f) 点検・修理完了確認に立会いが必要な場合はその費用

## 6 委託料の請求

(1) 委託料は無償期間終了後から発生するものとし、四半期毎に支払うものとする。ただし、最終回の支払いについては契約期間完了後とする。また、納入日による日数の端数の取り扱いについては協議のうえ決定するものとする。

(2) 受託者は、期間完了後、報告書を提出し、確認を受けた後、当院の指定する方法により請求するものとする。

## 7 その他

(1) End of Support を提示した後、修理部品の在庫数の進捗を適切なタイミングで当

センターに伝え、修理不能とならないように留意すること。合わせて、適切なタイミングに予防交換を行うこと。

(2) 本契約内容について疑義が生じた場合は、双方誠意をもって対応すること。

## 別紙

保守に含まれない部品等（消耗品、機器等）

### 1. 消耗品

- a) CD-ROM
- b) プリンター用紙など関連消耗品

### 2. 機器等

- a) FPD・モバイル PC バッテリー
- b) モニター
- c) 患者表示用 iPad（5 年保証分は除く）
- d) 病院管財管理のパッケージエアコン
- e) 撮影補助具

### 3. その他付属品

- a) 契約締結日後に新たに購入した付属品

以上